

**令和3年度当初予算 知事査定ヒアリング対象事業**

(単位:千円)

日 時		部 局 名	細事業名	要求額
				事業費
1月18日(月)	10:45 ~ 11:00	総務部	全体説明・県民参加型予算	-
1月19日(火)	9:35 ~ 9:45	農林水産部	公共事業(2月補正含む)	23,454,930
	9:45 ~ 10:00	県土整備部	公共事業(2月補正含む)	86,807,682
1月20日(水)	9:00 ~ 9:30	雇用経済部	小規模事業支援費補助金	1,440,219
			中小企業支援「新たな日常」推進事業費	30,000
	9:30 ~ 10:15	地域連携部	新型コロナウイルス感染症に対する交通事業者支援事業費	470,664
			三重とこわか国体・三重とこわか大会開催事業費	7,806,532
			競技力向上対策事業費	867,694
	10:15 ~ 11:15	警察本部	警察署庁舎整備費	74,995
庁舎等施設整備費			3,560	
1月21日(木)	9:00 ~ 9:30	医療保健部	三重とこわか健康推進事業費	31,219
			地域自殺対策緊急強化事業費	20,470
	9:30 ~ 10:30	子ども・福祉部	ひきこもり対策推進事業費	7,573
			生きづらさを抱える方の相談支援強化ICT推進事業費	13,998
			子どもの育ちの推進事業費	7,555
			子どもの貧困対策推進事業費	7,036
不妊相談・治療支援事業費	705,142			
			合計	121,749,269

令和3年度特定政策課題枠・知事査定ヒアリング対象事業一覧表

資料2

No.	部名	施策	細事業名	事業概要
1	医療保健部	124	三重とこわか健康推進事業費	「三重とこわか健康経営促進補助金」をリニューアルし、「三重とこわか健康経営カンパニー（ホワイトみえ）」認定企業が実施するDXを取り入れた健康づくりの取組に要する経費の一部を補助します。 また、健康づくりに取り組む必要性の高い市町において、令和2年度実証事業で得られたエビデンスに基づいて生活習慣病対策の取組を実施するとともに、DXを取り入れた「三重とこわか健康マイレージ事業」のモデルを創ります。
2	医療保健部	131	地域自殺対策緊急強化事業費	若者がより気軽に相談できる体制を整備するため、身近なツールであるLINEを活用した相談を行います。 また、県内の若者に協力を依頼して自殺対策や相談窓口の普及啓発に関する検討会を立ち上げ、若者に届きやすい啓発媒体を作成しインターネットなどを広く活用して、こころの健康への関心を高めるとともに、イベント等を開催し自殺予防に繋がります。
3	子ども・福祉部	131	生きづらさを抱える方の相談支援強化ICT推進事業費	生きづらさを抱える方の地域でのつながりと参加支援に向けて、ICTの活用により民生委員・児童委員による活動を支援する取組をモデル的に実施するとともに、市町が行う多様な主体の参画による居場所づくりの取組を支援します。
4	子ども・福祉部	232	不妊相談・治療支援事業費	不妊に悩む方に対し、身近な地域で不安や悩みを傾聴し、精神的負担を解消する相談支援体制を整備するため、ピア・サポーターの養成・派遣を行います。 また、新型コロナウイルス感染症の影響により治療を中断した方などを対象に、治療再開に向けた妊娠しやすいコンディションの維持などを支援する講演会等を開催します。
5	子ども・福祉部	233	子どもの貧困対策推進事業費	地域で子どもを支えていきたい思いのある企業や民間団体、市町等と連携を促進し、子ども食堂等とつなぎ合わせ、さまざまな支援機能を持った子どもを支える居場所づくりを推進します。
6	子ども・福祉部	231	子どもの育ちの推進事業費	子ども条例施行10周年の節目に、子どもの権利について子ども自身が自ら学ぶ機会や意見を表明する機会を提供するため、ワークシート付きリーフレットをデジタルで作成して活用するとともに、その活用により得られた子どもの意見等を把握・分析し、よりわかりやすく楽しみながら子どもの権利について学べるデジタルコンテンツ（絵本）を作成し、子どもに関わる関係機関に展開して、理解の促進に取り組めます。
7	雇用経済部	321	中小企業支援「新たな日常」推進事業費	中小企業・小規模企業が、「新たな日常」に向けた事業の拡大を実現できるよう、DXによる生産性向上・競争力強化に資する取組や、経営改善活動・社会経済情勢のニーズ変化に対応した新たな事業展開や価値創出を推進する取組に対して補助を行います。

令和3年度県民参加型予算「みんなでつくるか みえの予算」 県民の皆さんによる投票結果

資料3

1 投票の概要

- (1)投票期間 令和2年12月7日～令和3年1月6日(31日間)  
 (2)投票者数 1,790人 うち有効投票にかかる投票者数 1,769人  
 (3)投票総数 4,361票 うち有効得票数 4,312票

2 投票結果

順位	細事業名	有効得票数	みえモデルの カテゴリー	事業概要	事業費 (万円)
1	【事業番号9】 子どもたちを性被害から守りたい！プロジェクト事業費	349	④安全・安心な暮らしの再構築	子どもたちが性暴力の加害者にも、被害者にも、傍観者にもならない未来をつくるため、児童生徒や保護者、養護教諭を対象に性被害の未然防止や対応等についての出前講座を開催するとともに、プライベートゾーンについて学ぶことができる小学校低学年向けの学習教材を各校に配付します。併せて、誰にも相談できず悩んでいる被害者への支援拡充を検討します。	584
2	【事業番号12】 マナビバミエ若き起業家育成事業費	291	⑥新たな人材育成への転換	高校生が将来の起業につながる力を身に付けることができるよう、県内外で活躍する起業家の講演や指導により、商品開発や市場開拓について学ぶとともに、フィールドワークや地元関係者等との交流を通して、高校生ならではの発想を生かしたビジネスプランの作成・提案等に取り組みます。	635
3	【事業番号18】 三重グルメをつくろう！（みえつく）事業費	279	③地域経済の再生と進化	新型コロナウイルス感染症の影響により自宅で過ごす時間が増える中で、みんなが自宅で楽しめるような、三重のご当地グルメや郷土料理を題材としたオンライン料理教室やオンライン工場見学を開催します。これらを通じて、県内外の消費者に県産農林水産物の生産者の取組やその価値を伝え、地産地消の推進を図るとともに、県産農林水産物の魅力を発信します。	500
4	【事業番号14】 思春期ライフプラン教育事業費(子どもたちのいのちと人権を守る性教育プロジェクト事業)	275	④安全・安心な暮らしの再構築	小中学校での性教育を充実するために、小中学校の養護教諭等を対象にした将来のライフデザインを含めた性教育についての地区別研修会を開催します。また、教育現場での授業に活かしていただくための生徒向けの思春期ライフプラン教育用パンフレット等を作成し、配付します。	426
5	【事業番号6】 農福連携による若者等インターンシップ事業費	244	③地域経済の再生と進化	ひきこもりなど生きづらさや働きづらさを感じている若者等の社会的自立を支援するため、農業の多様な作業内容を活かし、就労体験機会を提供します。また、農業者をインターンシップの受け入れ先としてリスト化するなど仕組みづくりに取り組みます。	350
6	【事業番号8】 コロナに負けるな！偏見・差別をなくそうプロジェクト事業費	223	⑤分断と軋轢からの脱却	新型コロナウイルス感染症にかかる偏見・差別、誹謗中傷等の人権侵害を未然に防止するため、新型コロナウイルス感染症に関する正しい知識の習得と、情報リテラシー(情報を選別する力)の向上につながる啓発パンフレットを作成し、県民へ配布するとともに、県にゆかりのある著名人等による人権メッセージ動画を発信します。併せて、差別、誹謗中傷などに苦しむ人達や医療従事者等関係者への応援メッセージを広く県民から募集し、集まったメッセージを公開することを通して、被害者等に寄り添った支援につなげます。	647
7	【事業番号1】 コロナ禍における避難時の電源確保普及啓発事業費	200	①県民の命を守り抜く感染拡大の防止	コロナ禍での災害時に密集を避け分散避難するには、自宅にとどまることや避難所以外の場所に避難することも想定され、その際にはライフラインの確保、特に停電時の電源確保が課題となります。そのため、停電時でも安全・安心に過ごすことができるように、電源確保の方法について普及啓発することにより、災害時の「備え」の促進を図ります。	244
8	【事業番号2】 みえるみんなのナースセンター事業費	175	①県民の命を守り抜く感染拡大の防止	県立看護大学と連携し、暮らしの保健室&寄り道カフェの設置、地域住民と連携した新型コロナウイルス感染症対策、地域住民とともに作り上げる研修会など健康推進の取組を県内全域へ波及させるとともに、「社会・地域貢献」活動を通じて、県内で活躍する看護師・保健師人材を育成します。	214
9	【事業番号7】 防疫対策事業費(新型コロナウイルス感染症に対する知識の普及啓発事業)	169	⑤分断と軋轢からの脱却	三重の国観光大使等、三重県にゆかりのある方とコラボレーションした啓発動画を作成し、新型コロナウイルス感染症の感染予防やまん延防止、差別の解消を図ります。	397
10	【事業番号28】 公園から地域を元気に！運動で健康プロジェクト事業費	163	④安全・安心な暮らしの再構築	「みんな」がいつでも効果的に運動できることをめざし、健康遊具のない県営都市公園内に健康遊具を備えた健康増進エリアを設置します。	344
11	【事業番号29】 みんなが健康に過ごせる公園を目指す事業費	160	④安全・安心な暮らしの再構築	「みんな」が安心して公園を利用できることをめざし、県営都市公園内にある既存の公園遊具や休憩施設に抗菌加工を実施します。	255
12	【事業番号16】 県民の健康を守るプロジェクト事業費	143	④安全・安心な暮らしの再構築	コロナ禍で、運動・スポーツをする機会が減少している中、室内でも効果的な運動やストレッチの紹介動画を制作・活用し、すべての世代で運動習慣を継続・定着させることにより、県民の心身の健康を守ります。	700
12	【事業番号20】 みえの食を活用した「おうちごはん」推進事業費	143	③地域経済の再生と進化	県産食材を活用し、地元有名シェフを講師に迎えた「おうちごはん教室」をオンライン等で開催し、「みえの食」の魅力発信、ローカルブランディングの推進および消費拡大を図るとともに、一流シェフと子どもたちとの交流の機会を創出し、若い世代の「食」への関心向上につなげます。	500

順位	細事業名	有効得票数	みえモデルの カテゴリー	事業概要	事業費 (万円)
14	【事業番号10】 輝く大人との出会いで未来を描くオンラインキャリア教育事業費	130	⑥新たな人材育成への転換	新型コロナウイルス感染症の影響により、企業等を訪問することが難しい状況下において、児童生徒が様々な仕事の内容ややりがいを学び、働くことへの意識をより高めることができるよう、県内外の多様な分野で活躍する社会人とのオンライン交流会を実施します。	416
15	【事業番号11】 Mie英語コミュニケーション力Up事業費	127	⑥新たな人材育成への転換	高校生の「使える英語力」の向上を図るため、ICTを活用した海外の若者との交流や、海外の高校生との現地交流、学校を越えた英語によるディベート大会等を実施します。また、ネイティブ・スピーカーを活用した参加型英語教員研修等を実施します。	903
16	【事業番号17】 海・山・まち 南部地域リラックスコミュニティ推進事業費	124	④安全・安心な暮らしの再構築	海・山・まちが同居する南部地域の魅力・特色を生かして、人と人がつながり、コロナ禍での日常のストレスや不安を解消し、心の健康を高める機会を提供し、南部地域のファンを増やすとともに、ワーケーションの促進を図ります。	555
17	【事業番号21】 みえ観光の産業化推進委員会負担金 (「極上の絶景があなたのものに」大人のまなびプロジェクト事業費)	122	③地域経済の再生と進化	自然や環境に関心が高く、可処分所得の多い層をターゲットとした体験アクティビティを開発し、県内での滞在時間の長期化を促進し、観光消費額の増加を図ります。また、第9回太平洋・島サミットと合わせたSDGsに理解を深める発信や、VRや仮想空間ゲームなど人気のデジタル技術を駆使した、斬新な魅力発信を旅行前に行うことで、新たな三重ファンを開拓し、旅行者の増加を促進します。	997
18	【事業番号15】 不妊相談・治療支援事業費(職場における不妊治療応援プロジェクト事業)	118	④安全・安心な暮らしの再構築	企業における不妊治療への理解促進や不妊治療を受けやすい環境づくりを推進するため、企業の管理職及び従業員を対象にセミナーを実施します。また、企業内での制度設計や普及啓発の支援を行うため、専門的な知識を持つアドバイザーを派遣します。さらに、企業向けの不妊に関するハンドブックを作成し、配付します。	123
19	【事業番号13】 障がいのある子どもへの映像コンテンツを活用した就労支援事業費	115	⑥新たな人材育成への転換	特別支援学校高等部の生徒一人ひとりの希望に応じた就労を実現するため、様々な仕事の内容を知り、学ぶことができる映像コンテンツを制作するとともに、企業の雇用担当者等によるオンライン授業を実施します。	536
20	【事業番号5】 人材育成支援事業費(障がい福祉事業スタッフキャリアアップ事業)	106	⑥新たな人材育成への転換	新型コロナウイルス感染症の影響により、障がい福祉施設における研修等が一部中止している状態であるため、Web研修システムを活用した障がい福祉施設職員向けの研修を実施します。	290
21	【事業番号22】 おうち大好き女子の快適生活プロジェクト事業費	93	③地域経済の再生と進化	三重の地場産品の販路拡大につなげるため、SNS等により発信力のあるインフルエンサーが、工芸品等の制作体験等を通して商品のこだわりや魅力を体感するとともに、女子目線で生活シーンの中での三重県産品の魅力を発信します。	783
22	【事業番号4】 みえのソーシャルサポート人材育成支援事業費	90	④安全・安心な暮らしの再構築	地域社会のなかで様々な生活課題を抱えながら暮らす人の悩み事の聞き手となり、寄り添った支援を行うことや適切な支援機関への橋渡しなどを行うことにより、課題の解決につなげていく「みえのソーシャルサポート人材」(ソーシャルサポーター)として、地域の実情や特性に応じて活躍できる人材を養成するための研修を実施します。	472
23	【事業番号3】 みんなでやろうアプリで健康プロジェクト事業費	89	④安全・安心な暮らしの再構築	アプリにより運動や食のデータを収集し、生活習慣を見える化するするとともに、家の中でできる運動やレシピの情報を発信するなど、新しい生活様式に対応した健康づくりに取り組みます。	984
24	【事業番号27】 密を避けた移動ニーズに応える利便性向上実証事業費	85	④安全・安心な暮らしの再構築	密を避けた移動手段であり、県民のドアツードアの移動ニーズに応えるタクシーの即時性や対応力を高める取組の有効性を実証することにより、事業者の取組を促進し、県内のタクシー利用に関する利便性の向上を図ります。	967
25	【事業番号25】 みえ緑花街道プロジェクト事業費	81	④安全・安心な暮らしの再構築	オープンな道路空間における樹や花の官民連携による再生・創造や交流ネットワークの構築を通して、ポストコロナ時代における地域コミュニティ力を強化します。併せて、地域の安全・安心の絆を深める等の新たなプロジェクトを展開します。	151
26	【事業番号19】 海女さん三重県産品プロジェクト事業費	78	③地域経済の再生と進化	「海女」という魅力的な職業をPRするため、海女さんがカメラを装着し、臨場感ある素潜り漁などをオンラインで配信します。その際、海女の漁獲物も購入できるようにすることで、海女の魅力を食とともに届けます。さらに、海女さん主役のイベントなどで消費者との交流の機会を増やします。	485
27	【事業番号24】 障がい者のテレワーカー育成事業費(障がい者のテレワーカーニーズ調査)	72	⑥新たな人材育成への転換	障がい者のテレワークを進めることで、働く場(職種、職場)の可能性を広げ、重度の身体障がいやコミュニケーションに障がいのある方など、これまで就労が困難と考えられていた障がい者の就労機会を創出するとともに、労働力の確保や職場定着につなげ、障がい者雇用を促進します。特に障がい者を対象に、テレワークを中心とした雇用を確立させるため、企業へのニーズ調査及び職場定着等に関する調査を実施し、テレワーカー人材の育成につなげます。	995
28	【事業番号23】 Web合同説明会等開催支援事業費	56	②雇用の維持と新しい働き方	県内中小企業における採用活動のデジタル化を進めるため、Web合同企業説明会の開催等を支援するサイトを構築し、開催を希望する団体等に提供します。	985
29	【事業番号26】 地下通路ルネッサンスキャンペーン事業費	12	④安全・安心な暮らしの再構築	県管理道路の地下通路の壁面に、情報発信スペースを設置し、公共情報、観光情報及び防災情報等の提供による地下通路空間の再整備を実施します。	235

4,312 票